

後期高齢者健診・歯科口腔健診のご案内

後期高齢者健診・歯科口腔健診を受診することで、生活習慣病の予防・早期発見と併せて、フレイル(加齢によって心身の活力が低下した状態)のリスクをいち早く捉えることができます。

フレイルは、熊本市の高齢者の介護・介助が必要となった主な原因の第1位です。(※1)

いつまでも元気でいきいきと暮らすために、年度に1回必ず健診を受診しましょう。

※1 熊本市介護予防・日常生活圏域ニーズ調査(令和5年(2023年)3月)

体の健診 800円

後期高齢者健診では、身長、体重、血圧測定、血液検査、尿検査などを行います。

問診時に「後期高齢者の質問票」を活用し、高齢者の特性を踏まえて健康状態を総合的に把握します。

歯と口の健診 400円

歯科口腔健診では、歯や歯ぐき、入れ歯など義歯の状態、口の粘膜などの衛生状態を検査します。

また、噛む力や飲み込む力など、高齢期に注意したい口腔機能全般をチェックします。

※非課税世帯の方も健診費用は一律です。

※受診までの流れや検査項目の詳細は、受診券裏面をご覧ください。

通院中で検査をしている場合でも健診の受診が必要？



通院時に行われる検査は、治療中の病気の治療のための検査であり、健診で行うすべての検査項目は行っていない場合があります。

また、健診を受診することで、治療中の病気以外の病気を新たに早期発見・早期治療できる場合もあります。

通院中の方はまずは主治医にご相談の上、検査項目が不足している場合は受診しましょう。

がん検診も一緒に受診しましょう

(問い合わせ先:熊本市健康づくり推進課 TEL:096-328-2145)

熊本市では、がん検診も実施しています。

※がん検診は後期高齢者健診とは別の制度です。

◎70歳以上の方はがん検診を無料で受けられます。

※胃内視鏡検査による胃がん検診、乳がん検診、子宮頸がん検診は偶数年齢(年度末年齢)の方が受診できます。

◎同封している「健康診査実施機関一覧」の肺、大腸、胃、乳、子宮の列に○がついている医療機関では、後期高齢者健診と一緒にがん検診が受診できます(要予約)。

◎がん検診は地域を巡回する検診車や集団検診でも受診できます。詳しい日程・健診場所は毎月の市政だよりをご確認ください。

検診の種類	検診内容
肺がん検診 (結核検診)	胸部エックス線検査 ※問診(喫煙歴)の結果、必要に応じて喀痰細胞診を行います。
大腸がん検診	便潜血検査
胃がん検診	胃内視鏡検査 胃部エックス線検査
乳がん検診	マンモグラフィ
子宮頸がん検診	視診・内診・細胞診

がん検診に関しては、熊本市健康づくり推進課(Tel:096-328-2145)へ直接お問い合わせください。

熊本市では健診後の支援も充実しています

健診の受診結果に応じて、医療機関への受診のご案内や短期集中予防サービス（介護予防・生活支援サービス事業）の利用をおすすめします。

フレイルリスクが高い方（低栄養、口腔機能低下、運動機能低下など）

要介護状態にならず自立した生活を続けていけるように、フレイルリスクに応じた短期集中予防サービスの利用をおすすめします。

※短期集中予防サービスは介護保険で「**要介護**」の認定を受けている方は**利用対象外**です。類似の支援をご希望される場合は担当のケアマネジャーにご相談ください。

生活習慣病の重症化が心配される方（血糖高値、血圧高値、腎機能値低下など）

通知や医療専門職による家庭訪問や電話にて、生活習慣や医療機関への受診状況等についてお伺いし、健康に関するアドバイスや情報提供を行います。

※時期により、医療専門職は熊本市国保年金課が契約する委託業者から派遣する場合があります。

委託業者が決定次第、熊本市ホームページで公表いたします。（令和7年5月頃予定）

健診でこんなことも確認できます

骨折のリスク

後期高齢者健診の検査項目のうち、**骨折と最も関連性が高い検査項目は貧血（Hb（ヘモグロビン）11g/dL以下）**で、**貧血がある方は貧血がない方と比べると、骨折率が約1.8倍高い**そうです。（※1）

また、以下に該当する方も骨折のリスクが高いです。

- ◆ 女性
- ◆ やせ気味の方（BMI18.5未満）
- ◆ 過去に骨折をしたことがある方

骨折予防のためにも、ぜひ後期高齢者健診を年度に1回受診しましょう。

※1 熊本県後期高齢者医療広域連合「フレイル予防のためのデータ分析（R3年度）」結果より一部改変

オーラルフレイルのリスク

嚥んだり、飲み込んだり、話したりするための口腔機能が衰えることをオーラルフレイルと言います。

オーラルフレイルは、栄養状態の悪化や運動機能の低下に繋がり、**全体的なフレイル進行のきっかけになりやすい**です。

オーラルフレイルの方はそうでない方と比べると、2年間の**身体的フレイルの発生リスクが約2.4倍高い**という研究結果もあります。（※2）

ぜひ歯科口腔健診で口腔機能をチェックしましょう。

※2 公益社団法人日本歯科医師会「歯科診療所におけるオーラルフレイル対応マニュアル2019年版」より

熊本健康アプリ「もっと健康!げんき!アップくまもと」もご活用ください

各種健診の受診やウォーキング等、日々の健康づくり活動を「健康ポイント」として貯めることができ、活動成果によって抽選でプレゼントが当たるスマートフォン専用アプリです。

熊本健康アプリ「もっと健康!げんき!アップくまもと」に関するお問い合わせは熊本健康ポイント事業運営事務局（TEL:0120-040-037）へ直接お問い合わせください。

▼詳しくは、二次元コードから▼
専用ホームページをご覧ください。

